

2021年9月議会 地域公共交通対策等特別委員会

2021・8・30 今井光子議員の質問

*議会の資料から作成したもので公式の会議録ではありません
日本共産党奈良県会議員団

令和3年度主要施策の概要の説明

【政策統括官所管分】

濱本政策統括官報告 お手元の資料、令和3年度主要施策の概要1ページ、「外国人観光客受入環境整備促進事業」でございます。こちらは、利用者、観光客の方々の安心・快適な県内移動・周遊、あるいは滞在を促進するため、ユニバーサルデザインタクシーの導入に対する補助などを行っていくものです。

続いて、3ページ、「AIタウン検討事業」ですが、奈良市八条・大安寺周辺地区における人工知能などの先端技術を活用するAIタウンの実現に向けた検討を実施するものです。

2、「公共交通機関を利用したまちづくりの公共交通基本計画推進事業」ですけれども、地域交通改善協議会において公共交通の再編に向けた協議などを行うほか、本年度新たな取組として、地域の交通事業者が行う感染防止対策や収益性を向上させるための取組に対して支援を行うものです。

「奈良県基幹公共交通ネットワーク確保事業」、「安心して暮らせる地域公共交通確保事業」、「連携協定に基づくバス交通支援事業」については、いずれも民間事業者や市町村への補助事業です。引き続き、広域の路線バスや市町村連携によるコミュニティバスなどの運行、ノンステップバスの購入やバス停の高機能化、効率的な運行に向けた調査検討などに対して補助を行うものです。

続いて、5ページ、2、鉄道整備の「平城宮跡周辺地域における街路渋滞対策検討事業」では、平城宮跡周辺地域における抜本的な渋滞対策の検討として、大和西大寺駅の立体化、また平城宮跡内の近鉄線の移設について、必要となる調査検討を実施するものです。「鉄道駅バリアフリー整備事業」では、鉄道駅におけるバリアフリー化を推進するため、鉄道事業者が行うエレベーター等の整備に対して補助を行うものです。

「リニア中央新幹線及び関西国際空港・リニア中央新幹線接続新幹線調査検討事業」ですが、リニア中央新幹線の想定ルートに関する調査検討、それから「奈良市附近」駅と関西国際空港を接続する新幹線に関する調査検討を行うものです。

【道路建設課及び道路保全課所管分】

六車県土マネジメント部道路政策官（道路建設課長事務取扱）報告 令和3年度当初予算の主要施策の概要のうち、私の所管、道路建設課及び道路保全課分についてご説明させていただきます。

令和3年度主要施策の概要の1ページ、1、魅力ある観光地づくりの「奈良中心市街地の交通対策事業」です。これは、ぐるっとバスの運行やパークアンドバスライドの事業の実施について行っていくものです。

2ページ、1、「安全安心な地域」づくりとして「交通安全対策事業」です。道路利用者が安全で安心して快適な移動ができるよう、効率的な整備を図ってまいります。「通学路の安全対策事業」については、合同点検による危険箇所の対策を実施してまいります。「未就学児の安全対策事業」につきましても、未就学児の安全対策を実施してまいります。「歩道におけるバリアフリー整備事業」については、バリアフリー基本構想に基づく整備を実施してまいります。

次に、4ページ、1、道路整備の「(仮称)奈良インターチェンジ周辺整備事業」です。これは、(仮称)

奈良インターチェンジから奈良市中心市街地部を結ぶ西九条佐保線、JR関西本線等の整備を進めてまいります。直轄道路事業費負担金については、京奈和自動車道に係る国直轄事業への負担金を計上しています。

【警察本部所管分】

松浦交通部長報告 私からは、令和3年度当初予算の警察本部所管事業のうち、交通部の主要事業について説明させていただきます。

令和3年度主要施策の概要2ページ、新規事業、「交通事故情報総合管理システムの高度化」ですが、これまで個別に管理していました交通規制情報及び信号機管理情報を交通事故情報総合管理システムに一元化し、高度地図分析機能を構築することにより、県民に、より安全で快適な交通環境に必要な情報を提供することができるよう、システムの高度化を図るものです。

続いて、「交通安全施設等整備事業」です。これは、安全で快適な交通社会を実現するため、交通管制集中制御装置の更新や信号機の新設・改良などの交通安全施設の整備を進めていくものです。

「交通安全施設老朽化対策事業」は、信号柱及び標識柱のうち、腐食等で劣化が著しいものについて、計画的に更新を実施するものです。

「子どもの移動にかかる安全の確保」です。社会的にも関心の高い、令和3年6月に千葉県八街市で発生した交通事故を受け、現在、通学路の合同点検を開始しているところですが、本事業に当たっては、これまでに県下において、子どもが登下校中に当事者となった交通事故の発生場所や、令和元年5月に滋賀県大津市で発生した交通事故と同態様の事故が発生する可能性の高い場所を交通事故分析・抽出し、信号灯器のLED化などの交通安全施設等の整備を図り、より安全な交通環境を構築し、子どもが当事者となる交通事故の絶無を目指すものです。

「高齢運転者対策推進事業」は、高齢者免許人口が増加する中、75歳以上の高齢運転者に対する認知機能検査や、高度化された高齢者講習などにより、認知症の疑いのある高齢運転者の早期発見や安全運転の助言を行い、高齢運転者による交通事故の防止を推進するものです。

質疑

修学旅行推進のためのタクシー事業

単年度の支援事業では来年、再来年の観光戦略には活用できない。観光戦略が5年間であるなら、事業支援も同程度の期間の事業に

今井光子議員 令和3年度主要施策の概要1ページ、ユニバーサルデザインタクシーの導入が入っていますけれども、先日、タクシー協会と話し合いをしたときに、県の観光戦略の中にタクシーを入れてもらったと。名所・旧跡などをタクシーで回ることによって県から補助してもらおう事業なので、大変喜ばしいことと受け止めていらっしゃるのですけれども、5年間の観光戦略の中で予算が今年度分しかついていないので、修学旅行などにお誘いしたいと思っても、来年、再来年の話になるので、5年間の観光戦略であれば、それぐらいまでは事業として続けてほしいという声を聞きました。

担当課が地域公共交通対策等特別委員会に入っているかは分かりませんが、分かりましたら、お願いします。

通山リニア推進・地域交通対策課長答弁 観光サイドが修学旅行の推進のためにタクシー業

界と組んで事業を進めていく取組かと思えます。それについては、観光サイドで今年度、事業を進めていると聞いています。

今井光子議員 分かりました。要望としては、5年の観光戦略であれば、5年間ぐらいは続けられる事業にしていきたい。次年度以降も事業者にとって使い勝手の良い補助制度を検討していただきたいとお願いしておきます。

電気自動車の充電（スタンド）施設 設置状況をたずねます。交通戦略に位置づけ、充電施設設置の 促進を

今井光子議員 電気自動車の充電施設は計画的に設置を取り組んでおられるのか、奈良県の現状など分かりましたら教えていただきたいと思えます。

中村副委員長 担当課はありますか。（「いないです」と呼ぶ者あり）

今井光子議員 現状どのような実態なのか、また、これから奈良県で、電気自動車をどのように導入しようか、どこに行ったらエネルギーの供給ができるかを分かるように示しておかないと、他県から来ていただくことにならないと思えます。交通戦略を今後5年間で考えられるということですので、そうしたことも含めて、ぜひご検討をお願いしたいと思えます。

（了）